

# あきた 市議会だより



先生のお話しにドキドキ（八橋小学校の新一年生）

No.114

平成16年4月23日

発行 / 秋田市議会  
編集 / あきた市議会だより編集委員会  
〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号  
電話 018(866)2233 FAX 018(865)7857  
ホームページ <http://www.city.akita.akita.jp>



「あきた市議会だより」は  
再生紙を使用しています

市のごみ減量イメージキャラクター  
エコアちゃん

2月定例会の概要	2～3P
「元気」「支え合い」「やさしさ」の 3つの視点から取り組む新年度予算	
代表質問	4～5P
一般質問	6～8P
請願・陳情の結果	8P
常任委員会の審査から	9P
意見書	10P

# 2月定例会の概要

2月26日～  
3月22日

2月定例会では、平成16年度当初予算などの予算案31件、秋田市自転車等駐車場条例の一部を改正する件などの条例案20件、包括外部監査契約を締結する件などの単行案6件、意見書案4件を可決し、陳情3件を採択しました。

また、教育委員会委員の任命および固定資産評価審査委員会委員の選任に同意しました。

## 平成16年度当初予算の規模

一般会計	1,129億2,800万円
特別会計	680億6,438万円
企業会計	417億4,031万円
合計	2,227億3,269万円

予  
算

平成16年度当初予算

元  
気  
支  
え  
合  
い  
や  
さ  
し  
さ

の視点から

施策を展開

秋田市民交流プラザ  
管理費  
アルヴェ内内の公共棟「秋田市民交流プラザ」の維持管理および市民活動等に関する事業運営を行います。  
市民交流プラザには、きらめき広場、市民活動センター、多目的ホールなどがあります。

2億6千722万5千円

7月16日にオープンする秋田拠点センター  
Aluve関連予算  
(仮称)拠点センター  
整備事業  
秋田駅東西が一体となったまちづくりを実現し、高次都市機能の集積促進をリードするアルヴェの整備を引き続き推進します。

14億2千720万円



市民サービスセンターの  
移転  
JR秋田駅構内にある市民サービスセンターをアルヴェ秋田市民交流プラザ内に移転します。

197万8千円

子ども未来センター運営  
事業  
子ども未来センターを開設し、子育て相談、育児サークルの支援、情報提供等、総合的に子育てを支援する施策を推進します。

1千842万2千円

秋田市建都400年記念事業  
慶長9年(1604年)に、初代秋田藩主佐竹義宣公が、現在の千秋公園に久保田城を築いてから400年となる平成16年を歴史的節目ととらえ、「秋田市建都400年記念事業」を実施します。

9千800万円

電子入札システム構築  
経費  
17年度の本格稼働に向け、公共事業・物品調達発注システムの透明性・公平性を高めるとともに、入札事務の効率化を図るため、電子入札システムを構築します。

4千664万3千円

市民公聴条例(仮称)  
調査等経費  
検討委員会による調査・研究等を行い、市民公聴条例(仮称)を16年度中に制定します。

69万7千円

市民協働ワークショップ  
等開催経費  
「市民協働」による市民と行政の新たな関係の構築を図ります。

100万円

## 第2リサイクルプラザ (仮称)施設整備事業

老朽化した粗大ごみ破砕施設を更新するとともに、併せて金属類もリサイクル処理できる施設を建設します。

- ・建設地  
秋田市総合環境センター敷地内
- ・処理能力 32t/日
- ・事業期間  
16年9月～18年9月
- ・16年度事業  
実施設計、仮設工事、土木建築一部、機械工事一部等

2億654万5千円

## 市民版ISO推進事業

家庭レベルで気軽に参加することができる、おもしろ楽しい「システム(市民版ISO)」で、参加世帯のごみの排出量や光熱水の使用状況を診断し、適切なアドバイスをを行います。

- ・診断員の育成
- ・参加世帯への啓発と取り組みの推進

初級 500世帯  
中上級 300世帯  
取組状況へのアドバイス  
796万円

## 環境貯金箱関係経費

「ごみ減量意識を高めるため、ごみ減量により節約できた処理経費を積み立て、市民還元する「環境貯金箱制度」を広く市民に周知し、市民の排出するごみの減量化に努めます。

74万8千円



市役所1階に設置された環境貯金箱

## 日新小学校の増改築

教室不足の解消を図るとともに、児童の教育環境を整えるため増築します。

- ・施設規模  
校舎棟 約370㎡RC造2階建
- ・主な整備内容  
普通教室2、特別教室2、水飲み場

7千746万2千円

## 小学校警備経費

頻発する小学校への侵入事件に備え、全ての市立小学校(分校を含む)に警備員1名を配置し、不審者、不審物への対応を行います。

- ・実施期間  
16年5月6日～
- 17年3月31日(予定)

(土・日、祝日および夏季

- ・冬季休業期間等を除く)
- ・配置時間  
9時30分～15時30分

4千487万2千円

## 御所野児童室(仮称)整備事業

御所野小学校区内に児童室を整備します。

- ・設置場所 秋田テルサ内2階
- ・床面積  
専用部分  
(プレイルーム約140㎡)
- 共用部分  
(体育館廊下、便所等約45㎡)
- ・運営体制  
児童厚生員を2名配置
- ・開館時間 午後1時～6時
- ・開館予定 16年5月

931万8千円

## 「子どもと親の相談員」活用調査研究事業

児童が悩みを気楽に話せ、ストレスを和らげることのできる第三者的存在として、また、学校と保護者・地域とのパイプ役として、小学校3校に「子どもと親の相談員」を配置します。

240万円

## 保戸野地区コミュニティセンター(仮称)建設事業

地域住民の自主的で健全な自治活動の振興を図るため、コミュニティセンターを保戸野中町に建設します。

- ・構造 RC造2階建
- ・延床面積  
1,175㎡(うち駐車場部分180㎡)
- ・施設概要  
和室2室、調理室1室、事務室1室、会議室2室、憩いスペース、多目的ホール、その他

2億878万6千円

## 条例

### 秋田市児童館設置条例の一部を改正

4月10日に金足西児童館が金足大清水字大清水台1番地に開館しました。

## 秋田市自転車等駐車場条例の一部を改正

秋田駅東自転車等駐車場が7月16日から利用できません。あわせて秋田駅西地下自転車駐車場の使用料も改正しました。なお、秋田駅東および西地下での自転車の駐車場使用料は次のとおりです。

### 自転車等駐車場の使用料(自転車)

区分		金額	
定期使用	一般	1月	2,500円
		3月	6,700円
		12月	16,200円
	学生生徒	1月	1,700円
		3月	4,100円
		12月	10,800円
一時使用	1台24時間につき	100円	

## 人事

### 秋田市教育委員会委員

石田 俊介氏(新任)

秋田市固定資産評価審査委員会委員

木村 了氏(再任)

# 聞きました

議案以外の市政全般にわたり、会派を代表して6人の議員が質問しました。

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁の要旨を掲載しています。

## 秋水会 赤坂光一

市長の政治姿勢 市町合併 行政改革 経済対策 教育委員会制度 新屋地区の諸問題

### 選挙公約の進捗状況と今後の取り組みは

**問** 市長の選挙公約における主要事項の進捗状況はどうなっていますか。また、今後、どのような事項に取り組んでいくのですか。

**答** 公約項目のうち、家庭ごみの祝日収集、企業誘致、水道料金と下水道使用料のコンビ二収納などは既の実施済みです。新年度は既の実施している公共事業の発注システム改革を推進するため電子入札システムを構築するほか、市民公聴条例（仮称）の制定、基本健康診査への前立腺がん検診の追加、環境貯金箱作戦の展開、市民版ISOの推進などに取り組む予定であり、農林業振興やまちづくりなど中長期的な課題については、ねばり強い取り組みを継続していきます。

### 緊急雇用創出特別基金事業を活用した本市の事業の実績は

**問** 緊急雇用創出特別基金事業補助金を活用した本市の雇用対策事業について、その実績と効果はどのようなものでしたか。

**答** 本事業は14年度から16年度までの時限的な事業であり、本市には3年間で約7億1千万円の補助金が配分される見通しです。14年度と15年度の2年間で33事業を実施し、約270名の臨時的雇用を創出しており、16年度は21事業で約220名の雇用を創出する見込みであることから、雇用創出に一定の効果が得られたものと考えています。

## 市民クラブ 渡辺良雄

市長の政治姿勢 建都400年記念事業及びまちづくり 市町合併 財政問題 生涯学習の推進 環境問題 中央卸売市場 農業問題

### 市町合併によるコンパクトシティ構想への影響は

**問** 合併による地域の拡大は、外延的拡大を抑制するとしてコンパクトシティ構想になじまないのではありませんか。

**答** 本市が掲げるコンパクトシティの理念は「市街地の特性に応じた適正な都市機能の集積と居住の誘導を図り、投資効率の高い市街地を形成すること」です。合併後は、両町の地域特性や発展性を考慮し、JR和田駅前や雄和町役場周辺に都市機能の集積を図り、広域的な交流・情報発信の拠点としての役割を持つた地域中心として位置づけることで、コンパクトシティの形成を目指していきます。

### 秋田市水田農業ビジョンにおける担い手の位置づけは

**問** 本市の水田農業ビジョンで位置づけている担い手には、これまで育成してきた多様な担い手も含むべきではありませんか。

**答** 経営感覚に優れた認定農業者や専業農家、女性農業者、経験豊富な高齢者、新規就農者、地域農業を支える営農集団等が本市の水田農業の担い手の大宗を占めていることが望ましいことから、ビジョンの中に、これらを含めた担い手育成計画を示しています。今後も、認定農業者の掘り起こしや営農集団の組織化と法人化について、関係機関とともに指導し多様な担い手の育成に努めます。

## 社会・市民連合 新岡 雅

市長の政治姿勢 景気と雇用政策 福祉問題 感染症問題 農業問題 中通一丁目地区市街地再開発事業の促進 上下水道工事の諸手続及び完成検査体制等の問題 新屋コミュニティの再生計画にかかわる諸問題 坂道のロードヒーティングの行政評価と新規計画の早期実施

### 競争至上主義経済から人間回復の経済政策への転換を

**問** 将来に対する国民の不安解消こそ、経済再生・景気回復の原点とすべきものと確信していますが、市長の見解はどうですか。

**答** 経済再生、景気回復については、昨年6月の内閣府の国民生活に関する世論調査結果によると、国民の多くが老後の生活設計など将来に不安を感じていることから、国はこの状況を真摯に受けとめ、局面の打開に向けたビジョンを示すことが肝要と考えています。

### 中通一丁目地区市街地再開発事業の促進策を

**問** 人間性の回復を目指す「森の広場」と、広小路全体を休日等に公園として開放する「パークロード」の発想を、再開発事業の基本理念として市民合意を得ることにより、事業の展望が開けるではありませんか。

**答** 再開発準備組合では、昨年10月のアンケート調査の結果を参考に、現在、新しい街区整備の基本理念を、千秋公園との連携を図った「森の広場」を核として整備することとし、広場を中心に宿泊施設や商業施設等の配置計画を検討しています。なお、「パークロード」については今後検討していきます。

# 市政について

## 代表質問

フォーラム21 塚田 勇

市長の政治姿勢 市町合併 行政における情報通信システム等の整備 都市内地域分権システム 未利用市有地の有効活用 電子入札システムの導入 資源循環型社会の構築 交通政策 国道7号下浜バイパスの早期着工

### 新市の市町村建設計画における本市と両町の事業の整合性は

**問** 新市建設計画どおり両町の事業を実施した場合、本市との逆格差を生じる可能性があります。均衡ある発展のため事業の整合性を図る必要はありませんか。

**答** 建設計画では、合併に関わりの深い事業や一体性確保等のため重点化するべき事業を主要事業とするとともに、合併に伴う新規事業も盛り込んでいます。主要事業は本市事業の一部であることや、合併との関連度合いなどから、現在の両町域内で実施される事業が、都市規模に比して多くなっているものです。

### バス交通に対する総合的見地に立った取り組みを

**問** バス交通について、路線移管、公的費用負担、公共交通のあるべき姿など総合的見地に立った取り組みが必要ではありませんか。

**答** 本市では、「秋田市の公共交通（バス）に関する基本方針」を具体化するため、15年度から路線の再編や運行、新交通システムの導入等について、バス事業者と協議を重ね検討しています。特に不採算路線対策については、15年度、下浜地区等で行った路線バス利用実態調査の結果を踏まえ、運行の効率化や代替交通の導入を総合的に検討するとともに、他地域でも調査・検討を進めていきます。

日本共産党 秋田市議会議員団 加賀屋千鶴子

市長の政治姿勢 平成16年度予算 子供たちに健全な成長を保障する社会 少子化対策 子育て支援 市町合併

### 自主財源を確保するためにも

#### 地域産業の振興を

**問** 自主財源を確保し歳入の拡大を図るため、抜本的に地域産業の振興を図るとともに、あらゆる場面で地域内循環をたえず考慮すべきと思いますがどうですか。

**答** 自主財源の確保には、税源となる地域産業の振興・発展が必須であることから、16年度予算においては、重点化施策の一つに「元気の出るまちづくり」を掲げ、産業の活性化と雇用の創出に取り組んだところです。また、予算執行においても、物資の調達や工事発注などにより、市内において経済効果が生ずるよう努めていきます。

### 公立保育所のスキムミルク使用を牛乳にかえるべきでは

**問** 公立保育所の給食で使用している飲用スキムミルクを、計画的に牛乳に切りかえる検討をすべきではありませんか。

**答** 飲用スキムミルクは、子どもの成長期に大切な栄養素をバランスよく豊富に含んでいること、粉末であり給食やおやつ調理の際にも利用しやすいこと、また安価であることなどから、これまで使用していますが、今後、他の自治体の状況や、切りかえた場合のメリットなどを研究しながら、牛乳の使用についても検討していきます。

公明党秋田市議会 成沢淳子

新年度予算編成等 少子化対策 第3次秋田市行政改革大綱 暮らしやすい社会をつくるバリアフリー化 学校等の安心・安全対策 医療と保健体制

### 行政改革の達成項目や効果を積極的に公開すべきでは

**問** 行政改革は市役所内部の改革というだけではなく、市民生活にも影響があることから、達成項目や効果を積極的に公開すべきではありませんか。

**答** 行政改革の内容については、定例記者会見や広報あきたへの掲載等で公表したほか、実施項目ごとに実施年度、改革効果等を明示した実施計画を取りまとめ、大綱とともに冊子やホームページ等で公開しています。今後は、市民の利便性の向上や、新たな市民サービスの展開につながる改革の効果について、わかりやすいPRを実施するよう努めます。

### 少子化問題対策室の設置を

**問** 部局を横断して少子化問題に対応し、政策を立案する組織として（仮称）少子化問題対策室の設置を考えるべきではありませんか。

**答** 少子化問題は、国、県、市、地域、家庭など広範囲にわたるものであり、市が実施すべき事業を整理した上で、専門分野の調整などを行い、市として一体的かつ効率的に取り組むことのできる体制について、総合的に検討する必要があります。少子化問題に関する組織については、重要な課題として一定の時期まで結論を出すよう検討していきます。

# 聞きました

議案以外の市政全般にわたり、  
6人の議員が質問しました。

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁の要旨を掲載しています。

## 秋水会 長谷川昭一

市長の政治姿勢 財政にかかわる諸問題  
まちづくり 商工業振興に関する取り組み  
男鹿南秋地区の焼却炉施設建設 福祉行政の  
あり方 市長公舎の移転改築 東部地域の整  
備

### (仮称)東部図書館と(仮称)東部 市民サービスセンターの整備は

**問** (仮称)東部市民サービスセンターの建設候補地や機能(仮称)東部図書館との関係はどうなっていますか。

**答** 新市の市町村建設計画において、東部地域には(仮称)東部市民サービスセンターを設置することとしていますが、設置時期は後期計画期間としており、具体的な内容は未定です。今後は、秋田拠点センターアルヴェとの機能分担や住民のニーズを考慮し検討していきますが、その際には(仮称)東部図書館の複合化も視野に入れて研究していきます。

### 入札参加資格要件に 社会的責任を加味すべきでは

**問** 入札参加資格要件に、災害復興支援など社会的貢献をする態勢があるかどうかを加味する考えはありませんか。

**答** 一般的な入札参加の要件は、契約遂行能力のある業者が幅広く参加できるよう業者への制限が過度にならないことが基本とされています。本市では、参加要件を建設業の許可を得ていること、経営事項審査を受けていること、市税等を納入していることなどとしており、社会的貢献を加味することは、機会の制限につながるため難しいと考えています。

## 市民クラブ 花田清美

市民サービス 子供の保育問題 商店街賑わい空間づくりモデル事業及び商店街空き店舗対策事業 地球温暖化防止 平成15年度包括外部監査の結果

### 窓口部門を

### 土・日曜日も開庁すべきでは

**問** 市役所の窓口業務については、祝日等を除く土・日曜日も通常どおり実施すべきと思いますがどうですか。

**答** 窓口部門については、13年7月から平日の終了時間を午後7時までとしているほか、本庁1階と市民サービスセンターに自動交付機を設置し土・日曜日も住民票等の交付を行うっており、16年度は土崎支所と秋田テルサにも設置する予定です。さらに、7月には市民サービスセンターを秋田拠点センターアルヴェに移転し、サービスを拡充しながら、土・日曜日の窓口業務を行う予定です。これらの実施状況を検証しながら、窓口部門の土・日曜日の開庁について研究していきます。



平日午後7時まで業務を行っている市民課

### 相談窓口の充実を

**問** 市民の生活上の問題に対応するため、専門的知識を有する弁護士等との連携により、相談窓口の充実を図る考えはありませんか。

**答** 本市では、弁護士による法律相談を本庁および両支所で開設しているほか、専門家による税務相談、遺言相談、登記相談、人権・困りごと相談、各種年金・社会保険等相談、交通事故相談を実施しており、加えて、16年度からは行政書士相談を実施することとしています。このほか、ヤミ金融等さまざまな困りごとの相談窓口も設けており、関係機関と連携しながら適切に対応していきます。

### 社会・市民連合 鈴木忠夫

今後の自治体の役割 平成16年度予算 市町合併 市職員のあり方 秋田拠点センターアルヴェ 秋田駅東第三地区土地区画整理事業 土崎駅東側の整備 道路整備 除排雪対策 港湾施設 教育環境の整備等

### 道州制に対する市長の見解は

**問** 小泉首相は、第28次地方制度調査会に「道州制」について諮問しましたが、市長は道州制をどう考えていますか。

**答** 道州制とは、単なる県同士の合併にとどまらず、政治・行政システムの転換によって国と地方との関係や権限分担を根本から変革しようとする試みであると認識しています。しかし、道州制に移行しても中央大都市部と地方圏との経済格差が存在することや、自治制度の根幹にかかわる改革であることなどを踏まえると、広範な国民的議論の中で方向性を見出すべき課題であると認識しています。

# 市政について

## 一般質問

### 秋田拠点センターアルヴェの外壁の色彩の変更を

**問** 秋田拠点センターアルヴェのイメージからすると外壁はあまりにも暗い色彩であり、変更することはできませんか。

**答** アルヴェの外壁は、秩序ある景観、落ち着いた潤いある景観、楽しく賑わいのある景観の創出をコンセプトに、プレキャストコンクリート板とガラスカーテンウォールで構成しています。また、色彩は周辺施設やガラスカーテンウォールとの調和を考慮し、本市と民間事業者で構成する事業者連絡調整会議で決定したものであり、変更は考えていません。

日本共産党  
秋田市議会議員団

佐々木勇進

市長の政治姿勢 農業 市交通局の路線移  
管 ポート秋田株式会社 本市公共施設のバ  
リアフリー 建都400年記念事業

### ポート秋田株式会社への

#### 新たな貸し付けはやめるべきでは

**問** ポート秋田株式会社に対し、返済の見通しのない新たな運営資金貸付金を支出すべきではないと思えますがどうですか。

**答** ポート秋田株式会社も集客力の向上に努めてきましたが、経営状況は厳しく、16年度中の資金不足が避けられなくなつたものです。市としては、セリオンが本市のシンボルタワーとして港の賑わいを創出しているとともに、周辺に民間施設の進出を誘発するなど公益性が高いことから、公設化を予定している18年度までの支援を継続していくべきと考え、運営資金の貸し付けを行うものです。

### 公共施設における

#### バリアフリーの推進を

**問** 本市の公共施設における車いす用トイレを計画的に整備すべきではありませんか。

**答** 秋田県バリアフリー社会の形成に関する条例において、官公庁の庁舎などの生活関連施設の新設等に当たり、車いす使用者に配慮したトイレを1カ所以上設置することとされており、市庁舎、学校、病院などの本市公共施設についても、この整備基準を遵守していきます。また、公共施設の既存のトイレについては構造的に整備が困難なものもあります。利用者の状況に合わせ、また、障害者団体等の意見を参考にしながら、随時改修を進めバリアフリーの推進に努めていきます。



旭北地区コミュニティセンターの  
多目的トイレと電動いす式階段昇降機

### 秋水会 榎 清

市長の農業に対する政治姿勢 森林の実態  
炭焼きの奨励 中央卸売市場の取扱高 生  
産物や加工品の直売 森林療法への取り組み  
自然農法、有機農法及び循環型農法の普及

### 炭焼きの奨励と

#### 実態の把握、協力体制は

**問** 炭焼きの奨励に取り組みべきではありませんか。また、炭を焼いている方の実態の把握と協力体制はどうなっているのですか。



炭焼き体験

**答** 炭については、さまざまな効果が着目されていますが、原木の不足や、広葉樹林の自然景観保持としての重要性、新たな設備投資や技術者の高齢化等により炭焼き奨励には多くの課題があることから、炭の需要動向や採算性等について森林組合等と調査・検討していきます。また、現在炭を焼いている方は下浜に1名おり、森林を「健康の森」として高齢者や保育園児等に開放し炭焼きを体験させています。今後は「市民の森」で行う炭焼き体験に協力いただくなど、炭焼き技術の伝承や普及に連携を図っていきます。

# 一般質問

# 市政について聞きました

## 農林予算の減少に対する認識と 合併後の農林政策の見直しは

**問** 減少している農林予算に対する認識と市町合併後の新市の農林政策の見直しはどのようになっていますか。

**答** 農林予算減少の主な要因は、事業の完成や国・県公共事業の見直し等によるものです。が、農業委員会の建議、JA新あきた等からの事業要望にはおおむね対応できたと考えており、今後も適切な予算措置を講じ農林業の振興を図ります。また、新市における農林政策については、16年度に本市と河辺町・雄和町の各界各層からなる(仮称)秋田市農林水産業振興戦略会議を設置し、新たな秋田市農林業・農村振興基本計画を策定する予定です。

## 秋水会 三浦芳博

秋田港の利活用 環境問題 (仮称) 秋田市生活安全条例の制定 ふるさと教育 消防行政 自殺予防対策

## 秋田港のくん蒸施設の 整備の必要性は

**問** 秋田港において、青果物の害虫駆除用のくん蒸施設は必要不可欠と考えますが、その整備の必要性について、市はどのような認識で取り組んでいくのですか。

**答** くん蒸施設の整備について、秋田港を活用した貿易品目の多様化を図るうえからも、また、多様な業種の貿易参入を促進するためにも施設の整備・充実は大変重要であると認識しています。くん蒸施設は、港湾管理者である県が港湾施設整備の一環として9年に設

置したものです。市としては、民間事業者の使用実態を把握したうえで、管理者である県に対し設備改修を働きかけていきます。

## 自殺予防の対策は

**問** 自殺のシグナルを出している方々に対し、本市ではどのような心あたたまる独自の施策を考えているのですか。

**答** 心の悩みの相談窓口や健康教育の開催等については、広報などで市民に周知するとともに、15年度は、精神科医等を講師に、自殺やうつ病をテーマに「こころの健康アップ講座」を4回開催しており、今後も継続していきます。また、保健所では、月2回、心の健康相談日を設け、自殺者の家族や自殺未遂の方などに対し、精神科医によるアドバイスを行っているほか、随時、保健師による訪問支援を行っています。このほか、県と連携して自殺予防のリーフレットを作成し、全戸配布することとしています。今後は、「こころ健やかキャンペーン」等を実施し、心の健康づくりを支援していきます。



自殺予防のリーフレット

## 請願・陳情の結果について

2月定例会では、請願2件および陳情14件を審議しました。その結果についてお知らせします。

### 採 択

**陳情** 年金給付額の据え置き等に関する意見書の提出について

**陳情** 地方財政計画における地方交付税等の見直しに関する意見書の提出について

**陳情** マイナス人勸反対及びILO勧告を受け入れた民主的な公務員制度改革の実現に関する意見書の提出について

### 不採択

**請願** 国保税率改正と生活困窮者援護事業廃止の撤回について

**陳情** 市民が自由に利用できるサッカー場の確保について

**陳情** 消費税などの増税計画反対に関する意見書の提出について

**陳情** 安心できる年金制度の確立に関する意見書の提出について

**陳情** 雄物川、米代川及び子吉川に特化した水環境保全条例制定に関する意見書の提出について

**陳情** 秋田県最低賃金の引き上げと最低賃金制度の抜本改正に関する意見書の提出について

**陳情** 寒冷地手当の「見直し」改悪反対、改善に関する意見書の提出について

**請願** 株式会社農地取得を禁止し、農民経営が持続できる農地制度の存続に関する意見書の提出について

**請願** 株式会社農地取得を禁止し、農民経営が持続できる農地制度の存続に関する意見書の提出について

ほか、陳情5件

継続審査

株式会社農地取得を禁止し、農民経営が持続できる農地制度の存続に関する意見書の提出について

# 常任委員会の審査から

2月定例会の各常任委員会で交わされた質疑応答の中から主なものを掲載しています。



## 総務委員会

**問** 本市の16年度予算編成と国の地方財政対策などから、本市財政状況については、基金の取り崩しもできない状況が目前であると認識しており、市が市民協働を提唱する中、基金が底をついた場合は、どのような財政運営を行っていくのですか。

**答** 歳出の削減および歳入の増加を図りながら財政を組み立てることになりますが、その際は、歳出の総見直しを行い、必要性を精査するとともに、市民協働として、市民の協力で事業が成り立つものについては、行政とともに事業を行う手法も取り入れながら、その上で、歳入となる市税、使用料および手数料などについては、それなりの負担を求めていくなど、トータルでの対応をしていかなければならないと考えています。

## 厚生委員会

**問** 指定管理者がコミュニティセンターの管理を安定して行う物的能力および人的能力を有しているか否かを、だれがどのように判断するのですか。

**答** 指定管理者は市が指定します。また、条例上、指定の取り消しの条項が見当たりませんが、指定の取り消しはできないのですか。

**答** 指定管理者は市が指定しますので、当然、能力の有無についても市が判断するものです。ただし、個人に対する指定ではなく、団体に対する指定ですので、例えば団体の代表者が不適格であるとの声があれば、まず団体において代表者を変更するなどのことが第一義ですが、それでも地域から苦情があるときは、市が実態を調査し、必要に応じて指示できることになっています。その指示に団体が従わない場合には、地方自治法第24条の2第11項を根拠に指定を取り消すこととなるものです。

## 教育産業委員会

**問** 小学校警備経費について、警備員を配置することとした経緯と委託先はどうなっていますか。

**答** 本市では、大阪の池田小学校の事件後に、学校の実情に合わせて対応をできましたが、人の目で不審者を確認し防ぐという対策を講じなければ、安全安心な環境とは言えないとの考えから警備員を配置するものです。同時に、警備員を配置することにより、教師が本来の学習に取り組めるような環境をつくる意図もあつたものであり、さらに、学校の安全対策について、保護者の信頼を確保するとともに、地域やPTAにも改めて重要な課題として認識してもらい、学校と一体となって取り組む契機にしようと考えています。配置する警備員については、防犯対策のマニュアルを有し、緊急時には会社としての対応も期待できることから、民間の警備会社に委託する予定です。

## 建設委員会

**問** 水道事業と下水道事業の組織統合による一体化について、現在、どの程度まで協議が進んでいますか。

**答** 組織統合による一体化については、期日を17年4月1日にするという行政改革推進庁内協議会の確定を受け、水道局と下水道部において、水道事業管理者を会長とする統合推進協議会を15年12月に設置したところです。組織統合については、本協議会において鋭意検討していくものであり、6つの専門部会を置き、現在、各専門部会の中でさまざまな業務を精査し、統合できる業務、できない業務について整理している状況です。この結果を踏まえ、16年度早々には組織統合の大きな枠組みをつくりたいと考えており、協議の進捗に合わせ、議会にも逐次報告したいと考えています。



## 市議会のしくみ



市議会のしくみ  
のうち、会議のながれについてご紹介いたします。

市議会には定例会と臨時会があります。定期的に開かれる会議は定例会で、本市では年4回、おおむね3月、6月、9月、12月に開かれます。また、臨時会は必要に応じて開かれます。

市議会での議案などの審議は、次のような順序で進められます。

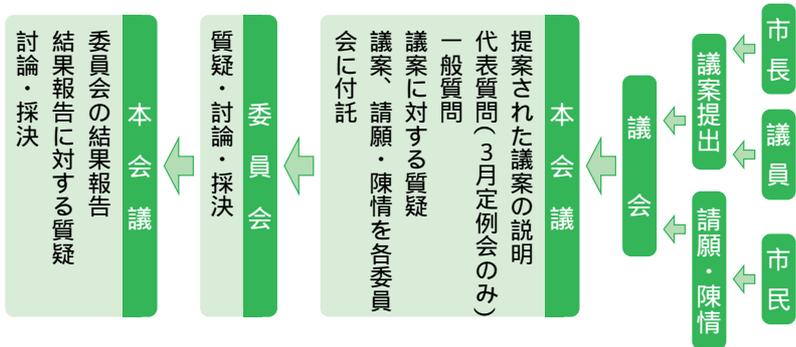
議案は本会議で提案され、提案理由や内容についての説明がされた後、質疑が行われ、原則として所管の委員会に付託され、委員会で実質的な審査が行われます。

本市の場合、総務、厚生、教育産業、建設の4常任委員会があり、委員会は同時に開催されています。委員会の審査が終了すると、本会議で委員会の審査について委員長報告がなされ、それに対する質疑、討論の後、

採決を行います。

本会議では、このほか、議員が市政について質問を行います。質問には、毎定例会行われる一般質問（6、7、8ページに掲載）と、3月定例会のみ行われる代表質問（4、5ページに掲載）があります。代表質問は、所属議員4名以上の会派の代表の議員が行うものです。

### 会議のながれ



## お知らせ

市議会を  
傍聴しませんか

市議会では、本会議とすべての委員会が傍聴できます。皆様が選んだ議員の活動や、市政の方向などを知るためにも、ぜひ傍聴にいらしてください。

（傍聴の手続き）  
本会議 直接、本会議場へお越しください。

委員会 開会の1時間前から議事事務局で受付します。各委員会の傍聴は定員が10名となっており、開会の30分前に定員を超えた場合は抽選となります。

（市議会開催のお知らせ）

年に4回開催される定例会の日程予定や質問予定者については、開会の2週間前頃から、市民課、各支所や公民館にポスターを掲示します。また、市議会のホームページでは、このほかに、議案名、代表質問・一般質問の項目、議決結果などについて随時お知らせしています。

<http://www.city.akita.akita.jp>

なお、本会議のうち、議案の提案理由の説明、代表・一般質問の質問および答弁をケーブルテレビで放映しています。

請願・陳情の  
提出について

請願書・陳情書は趣旨を具体的に記載し、提出年月日、提出者（代表者）の住所を記載、氏名については署名または記名押印のうえ、定例会開会の3日前までに議長あてに提出してください。なお、請願書の場合には、紹介議員の署名または記名押印が必要となります。

傍聴、請願・陳情の詳細については、議事事務局までお問い合わせください。

電話（866）2233

### 編集後記

希望の春、萌え出する若芽とともに、また一つ成長の節目を刻む季節をむかえました。市民の皆様とともに歩む、未来豊かな秋田市を目指し、皆様から親しんでいた「市議会だより」の作成に、編集委員一同努めています。

（編集委員 堀井明美）

次回の定例会は

6月の予定です。



## 意見書

秋田市議会の意見として、国会および関係行政庁に提出しました。

- ・生活バス交通の確保に関する意見書
- ・地方財政計画における地方交付税等の見直しに関する意見書
- ・マイナス人勸反対及びILO勧告を受け入れた民主的な公務員制度改革の実現に関する意見書
- ・年金給付額の据え置き等に関する意見書

